

地球惑星科学委員会地球惑星科学社会貢献分科会（第25期・第1回）

議事録

1. 日時 令和2年12月26日(土)13:00~15:00
2. 会場 遠隔会議（主催会場：東京大学）
3. 出席者： 佐竹健治・田近英一・春山成子・大久保修平・川口慎介・木村学・佐々木晶・佐藤薫・鈴木康弘・高橋桂子・張勁・佃栄吉・中村尚・新野宏・西山忠男・氷見山幸夫・藤井良一・益田晴恵・藪田ひかる・山岡耕春・渡部潤一
4. 欠席者： 谷口真人
5. 議題
 - (0) 自己紹介
 - (1) 第25期役員の決定について
委員の互選及び委員長による指名によって、以下のように決定した。
委員長：佐竹健治 副委員長：中村尚
幹事：益田晴恵・山岡耕春
 - (2) 議事要旨の提出に関する委員長一任について
「議事要旨を8週間以内に公開するため、メールで回覧・修正後に、委員長に一任して提出する」ことについて、承認した。
 - (3) 分科会委員間のメールアドレス共有について
メール審議を実施するにあたり、「委員会メンバーと日本学術会議担当者間でメールアドレスを共有する」ことについて、承認した。
 - (4) 24期の活動内容（記録）報告と25期への申し送り事項について
24期では、放射性物質拡散と超巨大災害に関する問題の2点を中心に、4回の会合を持った。「記録」について、「今後取り組むべき話題」を中心に説明があり、質疑応答と今期の対応などについて議論された。説明と議論の骨子は別紙に記載する。
 - (5) 25期の活動内容・スケジュールについて
 - 1) (4)の報告に基づいて議論を行なった結果、放射性物質拡散に関する提言を早急（春頃まで）に提出することとした。まず、高橋・中村・大久保・田近で、1ヶ月程度以内でたたき台をまとめる。たたき台をもとに、メール・オンラインでの審議を行う。
 - 2) その他の申し送り事項について、議論を進める。
 - (6) その他
資料1について： 要望書に「構成メンバー20名以内」と書かれているが、これは差し替え前の文書である。メンバー30名以内に修正済みであり、問題はない。